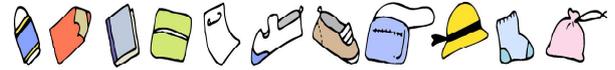




喜多方市立
第一小学校
第3学年通信
令和2年
4月28日
第4号

みんな、元気！！



学校が休校になってから1週間です。3年生のみなさん、元気ですか？朝は学校がある時と同じようにおきているかな？時間わり通りに学習はすすんでいるかな？清水先生も神尾先生も元気です。先生たちはみなさんがいない教室で、いつ学校がはじまってもいいように、じゅんびをしています。きのう、清水先生は3年1組のみんなの「こんな3年生になりたい」カードを読み、メッセージを書き、教室の後ろにはりました。だれもない教室だけど、カードにしゃしんがはってあるので、なんだかひさしぶりに1組のみなさんにあったような気持ちになりました。大先生に、この前一人一人とっていただいたしゃしんです。みんなとってもいいえ顔ですよ。「こんな3年生になりたい」のカードにも、「3年生のかん字をぜんぶおぼえたい。」「わり算ができるようになりたい。」「クラスのみんなにたよられる人になりたい。」など、すばらしい思いがたくさん書いてあって、先生はかん動しました。そして、早くみんなのねがいをかなえてあげたいなあと思いました。



一組の後ろのけいじ



二組のろう下のけいじ
習字のフォルダーがセ
ットされましたよ。



ふく習しよう



算数の「九九を見なおそう」のテストで、まちがいが多かったのは□のもんだいです。みなさんが「かんたん！」と言っていた「0のかけ算」です。0のかけ算は「かけられる数」が0でも、「かける数」が0でも、「答えはすべて0のなる」ことは、みんな知っているよね。でも、かけ算のしきになっているもんだいは、みんな正解だったけど、□のように表になっていて、表から点数と回数をかけてとく点を出すもんだいになると、まちがう人が多かったです。それぞれのかち方で何点になったか、まず、かち方ごとに計算をして表に数字を入れてみましょう。とくにまちがいが多かったのが、とく点の合計問題です。とく点の合計は、どうやって出すのかな？これは2年生の学習だよ。合計は、それぞれのとく点をぜんぶたした数。だから、めんどうでも表にとく点を書いた方がまちがえないんだよ。さあ、もう一度、教科書P20～21のもんだいで、ふく習してみよう。

